

○関東・中部地方の地震活動

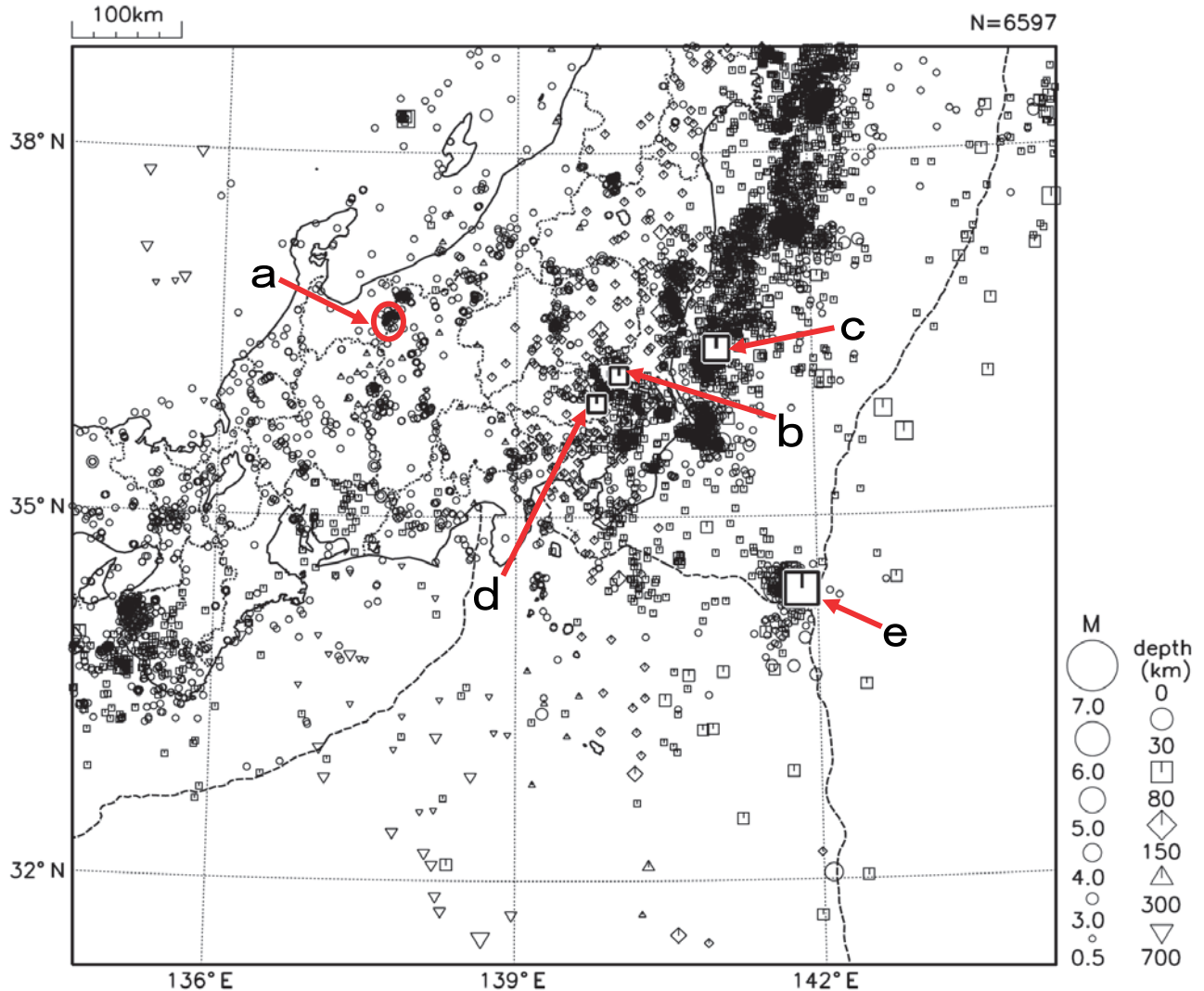


図6 関東・中部地方の震央分布図（2016年9月1日～9月30日、M≥0.5）

[概況]

9月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は46回（8月は49回）であった。9月中の主な地震活動は次のとおりである。

8月終わり頃から富山県東部（図6中の領域a）で、活発な微小地震活動がみられた（p. 12参照）。

7日13時28分に茨城県南部の深さ50kmでM4.9の地震（図6中のb）が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方、静岡県で震度3～1を観測した（p. 4、13参照）。

9日20時53分に茨城県沖の深さ47kmでM5.4の地震（図6中のc）が発生し、茨城県、栃木県、千葉県で震度3を観測したほか、東北地方、関東地方、長野県で震度2～1を観測した（p. 5、14参照）。

13日19時12分に埼玉県南部の深さ77kmでM4.9の地震（図6中のd）が発生し、関東地方で震度3を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方、静岡県で震度2～1を観測した（p. 5、15参照）。

23日09時14分に関東東方沖の深さ15km（CMT解による）でM6.7の地震（図6中のe）が発生し、東北地方から中部地方にかけて震度1を観測した。この地震により、八丈島八重根の巨大津波観測計（観測単位は0.1m）で高さ0.2mの津波を観測した。（p. 6、16～17参照）。